

茨城県桜川市立 大国小学校



「学習指示」で基礎基本の着実な定着 ～学習履歴から学習・指導の個別最適化～

小学校での基礎学力が中学校の発展的な学習に大きく影響するということを見据えて、eライブラリの「学習指示」を使い、一人ひとりの学習を見守りながら基礎・基本の土台を固める取組みをご紹介します。

学級全体をやる気に切り替える「一斉学習モード」



▲ 一斉学習開始の表示で「やるぞ!」という気持ちに

算数 5年：体積の単位

授業のふりかえりは、先生が「学習指示」の「一斉学習モード」でドリルをポンと出します。すると、児童は「先生からの課題が来た!」と喜び、**スイッチが入ったように学級全体がやる気モードに切り替わります**。制限時間の10分間、ヒントと解説教材を頼りにして、全員が次の問題に進もうと一生懸命取り組んでいました。

児童の学習状況に目が行き届く「モニタリング機能」



▲ 問題演習中も児童の緊張感と集中力アップ

先生は次の問題に進めない児童をモニタリングで見つけ、声をかけます。手元にある紙の問題集を一人ずつのぞき込んでいた頃より、正確に進捗を把握することができるようになりました。そして、つまづいている児童には、「おすすめ学習」で前の学年の教材にさかのぼって学習するよう促します。

先生が児童一人ひとりの学習に目を配り、声を掛けることで、学習意欲を引き出していました。

インタビュー 自発的に苦手な問題と向き合えるeライブラリ

eライブラリで前の学年の教材を学習すると「この問題は何ですか?」と児童から質問に来るようになりました。児童と教員の対話が生まれると、児童のつまづきや理解度を知ることができます。今までは周囲の影響を受けて学習に気持ちが向かなかった児童に対しても、**わかりやすい教材や、意欲を高める機能が「何とか進もう!」と学習する児童の学びに向かう力を引き出してくれています**。

前の学年の教材に取り組むさかのぼり学習や学習指示の成績を基にした指導改善に力を入れて、自信をもって中学校の学習に移れるよう支援していきます。



5学年担当
西村 香保子先生

自由学習：おすすめ学習で自分に合った学年・教科を重点的に学習

2021年 7月1日
2021年 8月31日

GOOD! 0% 3% 0%

わすれもし かんばつ あうんしてん

苦手な問題があるようです。
わからないところは、先生や友達に聞いてみましょう。

小学4年 算数

学年	教科	単元名	レベル	学習回数	平均点	得意分野	苦手分野
小学4年	算数	回転の角の大きさ	-	-	-	-	-
小学2年	算数	直角	基本	-	-	-	-
小学4年	算数	角の大きさの単位	基本	100	100	得意	-
小学4年	算数	三角形の角	-	-	-	-	-
小学4年	算数	大きな数のしくみ	-	-	-	-	-

▲ドリルとテストの結果に応じて、学年をまたいで得意・苦手な教材をナビゲーション

ねらい さかのぼり学習のきっかけづくり

「間違えたところを繰り返し出題してくれるから、自分の弱いところがよくわかる。克服できていい！」と学級で話題になりました。

学習の苦手分野をたどると、前の学年の教材を理解できていないことがあります。**おすすめ学習は、児童の学習結果に合った教材がナビゲーションされるため、自力で苦手を克服したり、得意を強化したりするきっかけになります。**

先生の工夫

- 一斉学習モードの「一斉学習が始まりました」という表示で、児童の気持ちを問題演習に切り替える
- モニタリング機能で一人ひとりの進捗に目を配り、問題を解く緊張感と集中力を高める
- 苦手な分野は積極的に前の学年の教材にさかのぼって学習するよう学級全体に声をかける
- 成績管理から、学習指示や自由学習で蓄積されたデータ見て、気になる児童を個別にフォローする

先生メニューでできること

取得活動 学習行動 CSV

教科	実施回数	確認テスト 平均点	学習率	ドリル学習 平均点	学習率	確認テスト 平均点	学習率
算数	6	92.9	0%	17	92.9	16.2%	15
国語	14	86.3	7%	13	83.1	0%	13
英語	8	85.2	3.3%	62	94.8	0.7%	3
理科	10	79.9	5.3%	16	76.8	0%	11
地理	8	83.9	0%	32	75.4	4.1%	3
歴史	4	87.8	0%	16	67.6	0%	12
保健	未実施	-	-	5	84	0%	3

▲成績管理：個人成績

個人成績 学習行動 CSV

2020年度

月	学習率	確認テスト 平均点	ドリル学習 平均点	学習率	確認テスト 平均点	学習率
4月	未実施	-	-	0/0	-	-
5月	未実施	-	-	0/0	0	1
6月	4/6	66.7%	26	13.9	45/59	2
7月	63/96	65.7%	362	14.5	23/51	2
8月	3/3	100%	42	13.4	0/0	1
9月	16/21	76.2%	17	16.9	0/0	0

▲成績管理：取組姿勢

個人成績 学習行動

2020年度

月	08時～	11時～	14時～	17時～	20時～	23時～	04時～	合計
4月	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	-	-	-	-	-	-	-	-
6月	-	21	9	21	-	-	-	51
7月	18	168	133	132	11	-	-	463
8月	6	12	7	15	2	-	-	42
9月	6	3	12	7	-	-	-	38

▲成績管理：学習行動

- 個人成績で、解説教材・確認問題の学習回数を見て、学習している児童の取組みを知る
- 取組姿勢で、「自由学習」の回数を見て、児童が自分で選んで学習した回数を知る
- 学習行動で、家庭で学習する時間帯を見て、児童の生活リズムを知る

インタビュー

児童一人ひとりのニーズに応じた学習・指導の実現



校長
廣澤 淳子先生

令和2年度に一人一台タブレットが導入され、今では文具と同じようにいつでも手元に置いて学習することができます。児童は、学校でも家庭でも、eライブラリで自分の苦手な教科の復習や得意な教科の予習に取り組む習慣が身に付きました。

また、**担任の先生は、「成績管理」から、児童の「個人成績」「取組姿勢」「学習行動」を確かめています。**データを参考にすると、**様々な角度からフォローが必要な児童に個別に指導することができます。**

eライブラリでの学習はスタートラインに立ったばかりです。まずは全教職員が、それぞれのメニューや操作を十分に理解して、教育目標の「自ら学び、未来に向かって、たくましく生きる児童の育成」を目指し、指導に当たっていきます。